

取扱説明書

LED LCDモニター

(LEDモニター*)

このたびはLG製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください

32UL950

32BL95U

*LG の液晶モニターはLED バックライトを採用した LCD 製品です。

www.lg.com

Copyright © 2019 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

目次

ライセンス	2
オープンソースソフトウェア通 知情報	3
組み立てと準備	3
モニターの接続	8
ユーザー設定	12
トラブルシューティング	24
製品仕様	27

ライセンス

サポートされているライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.com を参照してください。



HDMI, High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。



SuperSpeed USB Tridentロゴは、USB Implementers Forum, Inc.の登録商標です。



Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。



* USB Type-C™ and USB-C™ are trademarks of USB Implementers Forum.

オープンソースソフトウェア通知情報

本製品に搭載されているGPL、LGPL、MPL、およびその他のオープンソースのライセンスのもとで開発されたソースコードを取得するには、<http://opensource.lge.com> をご参照ください。

ソースコードをはじめ、該当するすべてのライセンスの内容や著作権の表示、保障責任がないという表示をダウンロードできます。

また、LGエレクトロニクスから有料にてCD-ROMのオープンソースコードを提供しております。料金にはメディアの代金、配送料、手数料などを含みます。ご利用の際は、opensource@lge.com までメールでお問い合わせください。

本サービスは製品の最後の発送から3年間有効です。本情報を受け取られた方はどなたでも本サービスをご利用いただけます。

組み立てと準備

⚠ 注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や負傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを留めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- モニターを上下逆にした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをするおそれがあります。
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。

✔ ヒント

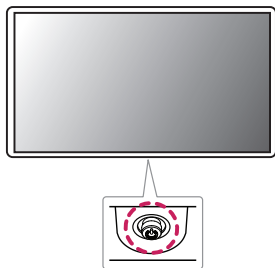
- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。
- 付属品以外の部品のお求めは、本製品を購入した販売店またはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- 付属の電源コードは、地域によって異なります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

同梱のCDまたはLGEのWebサイト (www.lg.com) から、最新バージョンをダウンロードしてインストールできます。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位
モニタードライバー	推奨
OnScreen Control	推奨
Dual Controller	オプション
True Color Pro	オプション

製品とボタンの説明



OSDジョイスティックの使用方法

ジョイスティックボタンを指で押したり、上下左右に動かすことでモニターの各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

		電源オン	OSDジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		電源オフ	ジョイスティックボタンを5秒以上指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
		音量コントロール	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

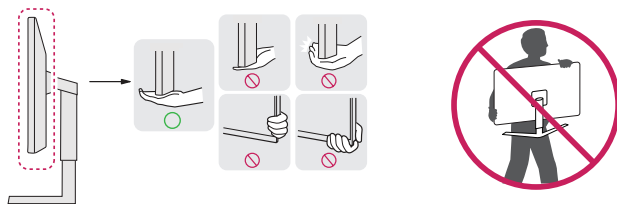
✓ ヒント

- OSDジョイスティックはモニターの底面に付いています。

モニターの持ち運び

モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの損傷や負傷しないよう安全に運搬できるように、以下の指示に従ってください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材に再梱包してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- モニターのフレームの側部および下部をしっかりと持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネル(画面)に触れないようモニターの背面を持って、画面に傷を付けないようにしてください。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニターに強い衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

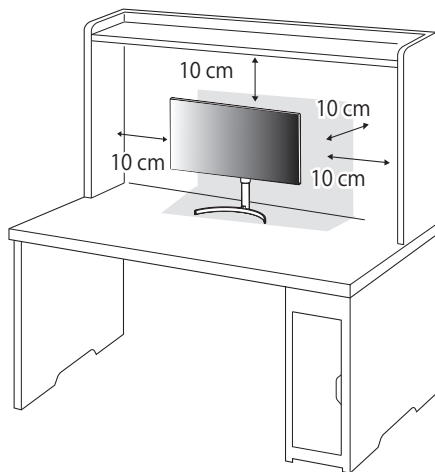


⚠ 注意

- 液晶パネル(モニターの画面)には触れないでください。
- 画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。
- モニターの底面にOSDジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターの転倒によって、モニターの破損や負傷の原因になります。また、OSDジョイスティックが故障する原因になります。

テーブルへの設置

- モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルの上に置きます。十分な通気性を確保するため、背後および周囲10 cm 以上の空間を空けて設置してください。

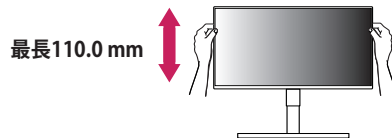


⚠ 注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。
- 電源は、AC100V (50/60Hz) のコンセント を使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

スタンドの高さの調整

- スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
- モニターの左右背面側に手を添えて高さを調整します。(液晶パネルには触れないようにしてください。)



⚠ 警告

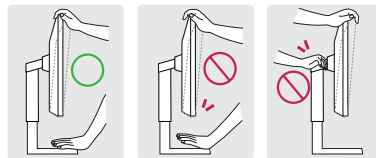
- 画面の高さを調節するときは、スタンドネックをつかまないでください。手や指をはさんで負傷をする恐れがあります。

角度の調整

- スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
- 画面の角度を調整します。
 - 画面を前後(約5度～20度)に調整して、見やすい角度にします。

⚠ 警告

- 画面を調整するときは、下のイラストのようにモニターのフレームの下部をつかまないでください。指をはさむおそれがあります。
- モニターの傾きを調整するときに、液晶パネルに触れたり、押ししたりしないように注意してください。



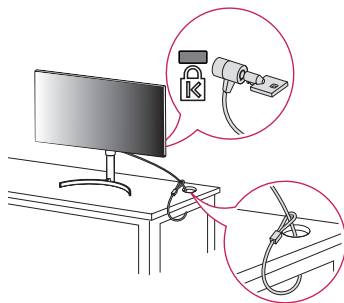
ケンジントン (Kensington) ロックの使用

ケンジントンロック用のスロットは、モニターの底部にあります。

取り付けおよび使用方法については、ケンジントンロックの取扱説明書を参照するか、ケンジントン社のホームページをご覧ください。

ケンジントンセキュリティシステムケーブルでモニターをテーブルに固定します。

ケンジントン社ホームページ: <http://www.kensington.com>



✓ ヒント

- ケンジントンロックは別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。

壁掛け金具を取り付ける

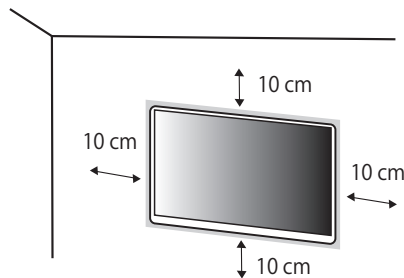
壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具(別売)を取り付けます。

✓ ヒント

- 壁掛け金具は別売りです。
- 詳細については、壁掛け金具付属の取扱説明書をご覧ください。また、取り付けに必要な部品は壁掛け金具に付属しています。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- モニターを壁に設置する前に、スタンドの取り付け手順と逆の手順でスタンドを取り外してください。

壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け金具(別売)をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

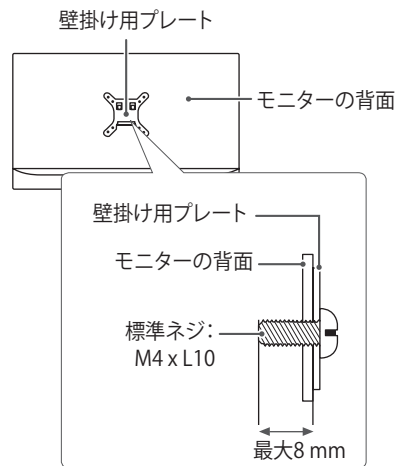
壁掛け(mm)	100 x 100
標準ネジ	M4 x L10
ネジの本数	4

✓ ヒント

- 壁掛けに必要な部品や、マニュアルは壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け金具は別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。

⚠ 注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下によるモニターの破損や負傷、感電のおそれがあります。
- モニターを天井や傾斜のある壁面に取り付けると、モニターの落下によって重大な事故に繋がる恐れがあります。設置については、販売店または資格を有する業者にご相談ください。
- けがをしないように、設置手順に従って本装置を壁にしっかりと取り付けてください。
- ネジを留める際、過度な力で締めるとモニターが破損するおそれがあります。過剰なネジの締め付けによる破損は保証の対象外になります。
- VESA規格に準拠した壁掛け金具とネジを使用してください。規格に適合しない部品の使用、取り付けの不備による製品の破損、負傷については保証の対象外になりますので、十分ご注意の上、作業してください。
- 壁掛け用のネジ穴の深さは8mmです。



モニターの接続

- 本書で使用されるイラストはイメージです。実際の製品とは若干異なる場合があります。

OSDジョイスティックを押して[設定] → [入力]に進み、入力オプションを選択します。

⚠ 注意

- 液晶パネルに触れないでください。映像が乱れることがあります。
- 長時間同一の画像を表示させ続けると、画面に焼き付きが発生することがあります。画面の焼き付きについては保証の対象外になります。焼き付きを予防するために、OSでスクリーンセーバーを設定することをお勧めします。
- 電源コードをコンセントに接続する際は、アース付きマルチタップまたはコンセントをご使用ください。
- 温度が低い場所で電源をオンにすると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは故障、不良ではありません。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。これは正常な動作です。

PCへの接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。

* プラグアンドプレイとは：PC に機器を接続して電源をオンにすると、設定や操作をしなくても、PC で認識してOS の標準ドライバがインストールされます。

HDMI接続

PCからモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

⚠ 注意

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルは、HDMI Licensing LLCで認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
 - ハイスピードHDMI[®]/TM ケーブル
 - イーサネット対応ハイスピードHDMI[®]/TM ケーブル

DisplayPort接続

PCからモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

✓ ヒント

- PCのDisplayPortのバージョンによっては、映像または音声に対応していないことがあります。
- 付属品のDisplayPortケーブルを使用してください。付属のケーブル以外を使用すると、誤作動の原因になることがあります。
- Mini DisplayPort出力を実装したグラフィックカードまたはPCと接続する場合は、DisplayPort 1.4に対応した Mini DisplayPort - DisplayPortケーブルまたは、変換コネクタを使用してください。(ケーブル、コネクタは別売です)

Thunderbolt™3 (⚡)接続

Thunderbolt™3 (⚡)ポートを使用して、高解像度ディスプレイや高性能なデータデバイスをモニターに接続できます。

✔ ヒント

- 各ポートの最大データ転送速度は、40 GB/sです。
- 必ずThunderbolt™3 (⚡)対応ケーブルを使用してください。付属のケーブル以外を使用すると、誤作動の原因になることがあります。
- Thunderbolt™3 (⚡)はWindows 10およびMac製品などの環境でサポートされています。
- Mac製品によっては、推奨解像度や一部の機能がサポートされていない場合があります。
- Thunderbolt™3 (⚡)およびデジタイゼーション技術でデュアルモニター接続の設定ができるかは、PCまたはグラフィックカードの性能によって異なります。
- PCとモニターを接続します。Thunderbolt™3 (⚡)端子1はデータと映像、音声とUSB PD 15W(USB Power Delivery)に対応、Thunderbolt™3 (⚡)端子2はデータ、映像、音声とUSB PD(USB Power Delivery)に対応します。
- Thunderbolt™3 (⚡)対応のPCと接続する場合は、付属のThunderboltケーブルを使用してください。また、USB Type-C™のPCと接続する場合は、付属のUSB Type-C™ケーブルを使用してください。
- PCと接続する場合は、Thunderbolt™3 (⚡)端子2に接続することをお勧めします。
- もう一台のモニターとデジタイゼーションで接続する場合は、Thunderbolt™3 (⚡)端子1から、もう一台のThunderbolt™3端子に接続します。

AV機器の接続

HDMI接続

AV機器からモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

✔ ヒント

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルは、HDMI Licensing LLCで認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
 - ハイスピードHDMI®/TM ケーブル
 - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/TM ケーブル

周辺機器の接続

USBデバイスの接続

USBダウンストリーム端子は、USBハブとして機能します。

✔ ヒント

- Windowsは最新のアップデートプログラムを適用してから接続することをお勧めします。
- 周辺機器は別売りです。
- キーボード、マウスなどのUSBデバイスをUSBダウンストリーム端子に接続できます。

- ・ダウンストリーム端子に接続したデバイスの充電が可能です。充電速度はUSBデバイスによって異なります。



⚠ 注意

USBデバイス使用時の注意事項

- ・自動認識プログラムがインストールされているUSBデバイスや独自のドライバーを使用するUSBデバイスの場合、デバイスが認識されないことがあります。
- ・一部のUSBデバイスは、サポートされていないか、正常に動作しないことがあります。
- ・電源のあるUSBハブまたはハードディスクドライブを使用することをお勧めします。(供給電力が十分でない場合、USBデバイスが正しく認識されないことがあります。)

ケース1: Thunderbolt™ 3 (⚡)入力

USB ダウンストリーム端子に接続された周辺機器をPCから操作できます。Thunderbolt™ 3 (⚡)ポートを使用してデバイスを接続している場合に、メニューから入力オプションを変更すると、USBポートを使用して接続しているデバイスが正常に動作しなくなることがあります。

[Thunderboltケーブルを使用する場合]

モニターとPCをThunderboltケーブルで接続します。

USB 3.0を使用する場合は、本製品のThunderboltケーブルをPCに接続します。



[USB Type-Cケーブルを使用する場合]

モニターとPCをUSB Type-Cケーブルで接続します。

USB Type-C接続は、データ転送のみの場合はUSB3.0で動作します。映像+データの場合は、USB2.0のデータ転送速度になります。



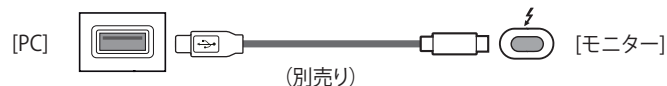
ケース2: HDMI/DP (DisplayPort)入力

USB ダウンストリーム端子に接続された周辺機器をPCで操作できます。

[USB C-Aケーブルを使用する場合]

モニターとPCをUSB C-A変換ケーブルまたは変換コネクタで接続します。(変換ケーブル、コネクタは別売です)

USB 3.0を使用する場合は、本製品のUSB C-AケーブルをPCに接続します。



ヘッドフォンの接続

ヘッドホン端子(ミニプラグ)に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。



ヒント

- ・周辺機器は別売りです。
- ・PCおよび外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。
- ・オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L字型のコネクタの場合、モニターの筐体と干渉して差しこめなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L字型タイプ



ストレートタイプ
(推奨)

ユーザー設定

✔ ヒント

- 実際のモニターのOSD（オンスクリーンディスプレイ）は、アップデート等により、本取扱説明書と多少異なる場合があります。

メインメニューの表示



- 1 モニターの底面にあるOSDジョイスティックを押します。
- 2 OSDジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
- 3 OSDジョイスティックをもう一度押すとメインメニューが終了します。

ボタン	メニューの状態	説明
	メインメニュー非表示時	ナビゲーションOSDを表示します。
	メインメニュー表示時	ナビゲーションOSDを終了します。 (ボタンを5秒以上押し続けるとモニターがオフになります。OSDが表示、非表示いずれの際も、この方法でモニターをオフにできます)
	メインメニュー非表示時	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
	メインメニュー表示時	[入力]機能に移動します。
	メインメニュー非表示時	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
	メインメニュー表示時	[設定]に移動し、モニターの各種設定を行います。
	メインメニュー非表示時	現在の入力に関する情報を表示します。
	メインメニュー表示時	モニターをオフにします。
	メインメニュー非表示時	現在の入力に関する情報を表示します。
	メインメニュー表示時	[ゲーミングモード]機能に移動します。

メインメニューの機能



メインメニュー	説明
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターをオフにします。
設定	モニターの各種設定メニューを表示します。
ゲーミングモード	ピクチャーモードをゲームのジャンルに合わせたモードに変更することができます。
終了	ナビゲーションOSDを終了します。

[Menu]設定

- 1 OSDメニューを表示するには、モニター底面にあるOSDジョイスティックを押し、[設定]を選択します。
- 2 OSDジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
- 3 一つ前に戻るか、別のメニュー項目を設定するときは、ジョイスティックを◀の方向へ倒すか、OSDジョイスティック (🎮) を押します。
- 4 OSDメニューを終了する場合は、終了するまでOSDジョイスティックを◀の方向へ倒します。



[クイック設定]



[入力]



[画質]



[全般]



ヒント

- : オン
- : オフ

クイック設定

[設定] > [クイック設定]	説明
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。
コントラスト	
音量	音量を調節します。  ヒント ・ [音量]メニューが表示されているときにジョイスティックを ▼ の方向へ動かすと、[ミュート] / [ミュートを解除]を設定できます。

入力

[設定] > [入力]	説明
入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。
	全画面 映像信号の入力に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル 映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
	 ヒント ・ 本機の推奨解像度 (3840 x 2160) で表示している場合は、[全画面]、[オリジナル]に設定しても、表示は変わりません。
PBP	複数の端子にデバイスを接続しているときに、2つの機器を同時に表示することができます。
メイン/サブ画面切替	[PBP]モードのメイン画面とサブ画面を切り替えます。
メイン/サブ音声切替	[PBP]モードのメイン画面とサブ画面の音声を切り替えます。

[PBP]

[設定] > [入力]	説明				
入力選択	複数の端子にデバイスを接続しているときに、2つの機器を同時に表示することができます。				
	メイン画面入力 選択	使用可能なPBPの組み合わせについては、以下の表を参照してください。			
	サブ画面入力 選択				
	PBP接続		サブ画面 (右)		
			HDMI	DP	USB-C / Thunderbolt™ 3 (🔌)
	メイン画面 (左)	HDMI	-	0	0
		DP	0	-	0
USB-C / Thunderbolt™ 3 (🔌)		0	0	-	
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。				
	メイン画面 アスペクト比	全画面	映像信号の入力に関係なく、PBP画面のサイズに合わせて映像を表示します。		
		オリジナル	映像信号入力の画面サイズで、PBP画面に映像を表示します。		
	サブ画面 アスペクト比	全画面	映像信号の入力に関係なく、PBP画面のサイズに合わせて映像を表示します。		
		オリジナル	映像信号入力の画面サイズで、PBP画面に映像を表示します。		
PBP	1台のモニターで同時に2つの入力モードからの画像を表示する機能を無効にできます。				
メイン/サブ画面切替	[PBP]モードのメイン画面とサブ画面を切り替えます。				
メイン/サブ音声切替	[PBP]モードのメイン画面とサブ画面の音声を切り替えます。				

画質



ヒント

- 設定できる[ピクチャーモード]はHDR(High Dynamic Range)信号を表示してる場合とSDR(Standard Dynamic Range=従来の映像)信号の映像を表示している場合で異なります。

[SDRの映像(通常の映像)表示時の[ピクチャーモード]]

[設定] > [画質]		説明
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画像調整] で設定した色合いを表示します。
	鮮やか	コントラスト、明るさ、シャープネスの値を高くすると、鮮明な画像を表示できます。
	HDR効果	通常の映像 (SDR) を HDR に近い画質で表示します。
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューで[明るさ]の調節ができます。
	シネマ	映像観賞に適した画質で表示します。
	sRGB	モニターやプリンターで標準化されるRGB色空間を適用します。
	DCI-P3	米国の映画制作会社が構成するDigital Cinema Initiatives(DCI)で定めたデジタルシネマ規格の色合いで表示します。
	FPS	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	RTS	RTS(Real Time Strategy)ゲームに最適化されたモードです。
	EBU	欧州放送連合の PAL 方式で使用される色空間を再現します。
	REC709	HDTV 向けスタジオ規格 Rec709 の色空間を再現します。
	SMPTE-C	北米 TV 放送の NTSC 方式で使用される色空間を再現します。
	色覚調整	P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。
	キャリブレーション設定1/2	本機はキャリブレーター(別売)を使用してキャリブレーションした結果を2つまで保存できます。 キャリブレーションしたデータは[キャリブレーション 設定1]を選択すると適用されます。 一回前にキャリブレーションしたデータは[キャリブレーション 設定2]を選択すると適用されます。 新たにキャリブレーションすると、[キャリブレーション 設定1]に保存されたデータは[キャリブレーション 設定2]に適用され、[キャリブレーション 設定2]に保存されたデータは削除されます。
	ヒント - DP (DisplayPort)接続時に[ピクチャーモード]を変更した際、映像が乱れたり、PCの解像度に変更されてしまう場合があります。 [キャリブレーション 設定2]: TRUE COLOR PRO のインストール後にキャリブレーションを実行すると、このメニューが有効になります。	

[HDR信号の場合の[ピクチャーモード]]

[設定] > [画質]		説明
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画像調整] で設定した色合いを表示します。
	鮮やか	HDR の映像をより鮮やかに表示します。
	標準	HDR 映像に最適化した画質で表示します。
	シネマ	HDR 対応映画および動画に最適化した画質で表示します。
	FPS	FPS(First Person Shooting)ゲームに最適化されたHDRモードです。
	RTS	RTS(Real Time Strategy)ゲームに最適化されたHDRモードです。
	 ヒント - OS(Windows 10)の設定によっては、HDRの設定が適切に操作できないことがあります。Windows 10のHDRに関する設定のオン/オフを確認してください。 - グラフィックカードの性能によっては、モニターのHDRに関する機能が有効のときに、文字や写真の表示品質が正常に表示されない場合があります。 - グラフィックカードによっては、モニターのHDRに関する機能が有効のときに、[入力]を変更したり電源をオンにした際に、画面が点滅したりちらつきが発生する場合があります。	

[設定] > [画質]	説明		
画像調整	明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。	
	コントラスト		
	シャープネス	画面のシャープネスを調整します。	
	SUPER RESOLUTION+	High	最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高解像度ビデオやゲームに最適です。
		Middle	[High] と [Low] の中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。SD画質の動画再生時などに適しています。
		Low	滑らかで自然な画像の表示用に画面を最適化します。静止画や、動きの少ない動画に最適です。
		オフ	最も一般的な設定で表示します。[SUPER RESOLUTION+]を無効にします。
		 ヒント この機能は解像度の低い映像を鮮明に表示する機能です。通常のテキストやデスクトップのアイコンなどを表示する場合、鮮明になりすぎることで、かえって見づらくなる場合があります。	
	ブラックレベル	オフセットレベルを設定します (HDMIのみ)。 オフセット: 映像信号の基準として、これがモニターで表示できる最も暗い色です。	
		High	映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low	暗い部分をより暗くして、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	明るさとコントラストを映像に合わせて自動的に調整します。	
	ユニフォミティ	 ヒント [ユニフォミティ]のメニューは、[ユーザー設定]、[sRGB]でのみ使用できます。[ユニフォミティ]を有効にすると、画像の全体的な明るさが低減される可能性があります。	

[設定] > [画質]	説明		
ゲーム機能設定	応答速度	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合は、[Fast]を使用することをお勧めします。動きが多い場合は、[Faster]を使用することをお勧めします。 [Faster]に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。	
		[Faster]	液晶パネルの応答速度を高速にします。
		[Fast]	液晶パネルの応答速度を中程度高速にします。
		[Normal]	液晶パネルの応答速度をやや高速にします。
		[オフ]	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
FreeSync		AMD RADEON™ FreeSync™テクノロジー は、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像（ゲームなど）を表示したときに発生するティアリング（ちらつき）やスタッタリング（カクつき）を抑えることができます。  注意 - この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載した グラフィックカードが必要です。 - DisplayPort、HDMI接続それぞれ対応しています。 - 詳細な情報は、AMD社の公式サイトをご覧ください。（検索エンジンで「FreeSync」で検索してAMD社の公式サイトを参照してください。）	
		[拡張]	標準モードより周波数範囲の広いFreeSync機能を有効にします。ゲームのプレイ中に画面がちらつくことがあります。
		[標準]	標準的な周波数範囲のFreeSync機能を有効にします。
		[オフ]	[FreeSync]機能を無効にします。
		ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、低い数値に設定すると明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。

[設定] > [画質]	説明		
カラー調整	ガンマ	モード 1、 モード 2、 モード 3	ガンマ値を補正します。 [モード 1] に設定すると中間色が明るく、[モード 3] に設定すると中間色が暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ値の調整が不要な場合は、[モード 4]を選択してください。
	色温度	お好みの色合いで表示することができます。	
		ユーザー設定	ユーザーは赤、緑および青を使用して、カラーを設定できます。
		6500K	映像の色合いを、赤みのある6500Kの色温度に設定します。
		7500K	映像の色合いを7500Kの色温度に設定して、赤と青の間の色調に設定します。
		9300K	映像の色合いを、青みのある9300Kの色温度に設定します。
		マニュアル	5000K(ケルビン)から10000Kまで500K単位で調整します。(ただし、9000K 以上は 9000K > 9300K > 10000Kの順になります。)
	赤、緑、青	[赤]、[緑]、および[青]を使用して、映像の色をカスタマイズできます。	
	6色相環	6色相環(赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー)の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。	
		色合い	各色の色相を調節します。
		彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。
ピクチャーモード 初期化	映像設定を初期化しますか？		Yes 初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。
			No リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。

全般

[設定] > [全般]	説明	
言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
SMART ENERGY SAVING	輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。	
	High	[SMART ENERGY SAVING]によって、より効率的に消費電力を抑えます。
	Low	[SMART ENERGY SAVING]によって、消費電力を抑えます。
	オフ	機能を無効にします。
	 ヒント ・ 省エネの数値はパネルの種類やパネルの製造メーカーによって異なる場合があります。 ・ [SMART ENERGY SAVING]の設定が[High]または[Low]になっている場合、映像ソースによって輝度が変化します。	
電源LED	モニターの底面にある電源LEDのオン/オフを切り替えます。  ヒント ・ 電源LED機能をオンにした場合の動作は次のとおりです。 - 電源がオンのとき: 白で点灯 - スリープモード時: 白く点滅 - 電源がオフのとき: オフ	
自動スタンバイ	画面に長時間何の動きもない場合に自動的にモニターをオフにする機能。自動オフ機能のタイマーを設定できます。([オフ]、[4時間後]、[6時間後]、[8時間後])	
DisplayPortバージョン	DisplayPortバージョンは、接続している外部デバイスと同じバージョンに設定してください。([1.4]、[1.2]、[1.1]) HDR機能を使用するには、[1.4]に設定します。	

[設定] > [全般]	説明			
HDMI ULTRA HD Deep Color	HDMIで接続しているデバイスがDeep Color（ディープカラー）に対応している場合、より鮮明な画像が表示されます。			
	4K解像度の60 Hz表示のサポート形式			
	解像度	フレームレート (Hz)	カラー階調/クロマサンプリング	
			8ビット	10ビット
	3840 x 2160	59.94 60.00	YCbCr 4:2:0	
			YCbCr 4:2:2	
			YCbCr 4:4:4	-
			RGB 4:4:4	-
	 ヒント ・ [HDMI ULTRA HD Deep Color]を使用するには、この機能をオンにします。 ・ HDMIで接続しているデバイスがDeep Colorに対応していない場合、映像や音声が正常に動作しないことがあります。その場合は、この機能をオフに設定してください。			
	ローカルディミング	本製品は部分制御対応のバックライトを使用しています。部分制御の[オン]/[オフ]を設定します。		
 ヒント ・ [オフ]に設定すると、消費電力量が増加する可能性があります。				
[オフ]		機能を無効にします。		
[オン]		[ローカルディミング]を有効にします。		
[自動]		HDRが有効になっている場合、画面に合わせてコントラストが自動的に調整されます。		

[設定] > [全般]		説明	
Beep音	モニター起動時に鳴るビープ音のオン、オフを設定できます。		
OSDロック	設定可能な項目を制限します。		
表示情報	次の情報が表示されます：[シリアルナンバー]、[電源投入時間合計]、[解像度]		
初期化	設定をリセットしますか？	Yes	初期設定（工場出荷時の設定）に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。
		No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。

トラブルシューティング

画面に何も表示されない。	
画面に何も映らない	- 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 - PCの電源がオンになっているか確認してください。 - PCがスリープモードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PCの省電力モードを解除させてください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。
画面に[信号が見つかりません。]と表示される。あるいは、画面が表示されてない	- 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PCまたはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。(本製品付属のケーブルの使用をお勧めします) - 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSDジョイスティックを押してから左に倒して[入力]を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。 - 接続したグラフィックカードのHDMIまたはDisplayPortのバージョンがモニターの設定に適合しているか確認してください。OSDメニュー開き、[設定] > [全般]の順に選択します。 - HDMI接続: PCのHDMI端子がHDMI ULTRA HD Deep Colorをサポートしていない場合は、[HDMI ULTRA HD Deep Color]を[オフ]に設定します。 - DisplayPort接続: [DisplayPortバージョン]をPCのDisplayPortのバージョンに設定します。
画面に[範囲超過]と表示される	- PC(グラフィックカード)から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力されるOSの解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 - 本書の「製品仕様」を参照して、OS上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
OS上でモニターがうまく認識しない	- 本製品付属のCD-ROMに収録されているディスプレイドライバーがインストールされていることを確認します。ドライバーは、弊社Webサイト(www.lg.com)からダウンロードすることもできます。 - グラフィックカードがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される。

画面がちらつく	・ 選択した解像度がHDMI 1080i 60/50 Hz (インターレース) の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を1080pまたは推奨解像度に変更してください。 ・ OS上で正しい解像度に設定してください。推奨される(最適な)解像度でない場合、文字がぼやけたり、画面がかすれて表示される場合があります。 ・ 設定の手順は、お使いのPCまたはOSによって異なる場合があります。また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、PCまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
モニターの電源をオフにして残像が見える	・ 静止画像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 ・ モニターを長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。
画面上に小さな点が表示される	・ 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け(ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点)が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
一部の機能が無効になります。	
OSD で設定できない項目がある	・ 現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。 ・ OSDロックが[オン]になっている場合、特定の設定ができなくなります。[設定]>[全般]>[OSDロック]の順に選択して、OSDロックが[オン]になっていないか確認してください。

「モニター認識されません。プラグアンドプレイ (VESA DDC) のモニターが見つかりました。」メッセージが表示される	
OSで正しく設定できない	- 本製品付属のCD-ROMに収録されているディスプレイドライバーがインストールされているか確認してください。ドライバーは、弊社Webサイト(www.lg.com)からダウンロードすることもできます。 - グラフィックカードがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。
音声が出力されない	
内蔵スピーカーまたは接続した音声機器から音声が出力されない(音が聞こえない)	- ヘッドホン端子に外部音声出力機器が正しく接続されているか確認してください。 - モニターの音量の設定が[ミュート]または[0]になっていないか確認してください。 - WindowsやPCの再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。(OSによって設定方法が異なります)
4K解像度で表示されない	
映像が正しく表示されない	- ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 - 付属のケーブルを使用することをお勧めします。 - グラフィックカードが解像度(3840×2160)またはリフレッシュレートに対応しているか確認してください。
映像がぼやけるまたはちらつく	接続機器(PCやAV機器)の解像度とリフレッシュレートが適切に設定されているか確認してください。
4K解像度で表示されない	接続機器が4K非対応の場合、4Kで表示することができません。機器が4K解像度出力に対応しているか確認してください。
正確な解像度で表示されない、HDRで表示できない	- HDMI接続: [HDMI ULTRA HD Deep Color]を[オン]に設定した場合、最大解像度は3840×2160@60Hzで、HDRの出力に対応します。[オフ]の場合は解像度は最大3840×2160@30Hzまでとなり、HDR出力には対応しません。 - [設定] > [全般] > [HDMI ULTRA HD Deep Color]の順に移動して、機能を有効にします。 - DisplayPort接続: 別紙のGraphic Card Requirementの条件を満たさない場合は、[DisplayPort/バージョン]の[1.4]に対応していない場合があります。[1.2]の場合は、HDRの出力には対応しません。 - [設定] > [全般] > [DisplayPort バージョン]の順に移動して、バージョンを [1.4] に設定します。

製品仕様

カラー階調	8ビット/10ビットカラーをサポートします。		
解像度	最大解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz	
	推奨解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz	
電源	電源定格	19.5 V --- 9.0 A	
	消費電力 (標準)	動作モード: 70 W (標準)* スリープモード時: ≤ 1.2 W 電源がオフのとき: ≤ 0.3 W	
AC/DCアダプター	ACC-LATP1タイプ、SHENZHEN HONOR ELECTRONIC CO., LTD製 入力: 100~240 V、50または60 Hz、3.0 A 出力: 19.5 V --- 10.8 A		
環境条件	動作条件	温度	0~40 °C
		湿度	80%未満
	保管条件	温度	-20~60 °C
		湿度	85 %未満
寸法	モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行)		
	スタンドあり (mm)	718.2 x 598.0 x 231.2	
	スタンドなし (mm)	718.2 x 414.3 x 45.1	
重量 (パッケージを除く)	スタンドあり (kg)	7.3	
	スタンドなし (kg)	5.9	

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

*消費電力の動作モードは、LG Electronicsの試験基準によって測定されています。(最大解像度で白を画面全体に出力した状態)

*消費電力は動作環境やモニターの設定によって異なります。

工場出荷時対応モード(プリセットモード、PC)

DisplayPort/Thunderbolt™ 3/ USB-C

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	
1280 x 720	45.00	60.00	+/+	
1280 x 800	49.702	59.810	-/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1600 x 900	60.00	60.00	+/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
1920 x 2160	133.32	60	+/-	PBPのみ
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	
3840 x 2160	66.66	30	+/-	
3840 x 2160	133.32	60	+/-	DP/USB-C/Thunderbolt™ 3(🔌) 優先タイミング

HDMI

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	
1280 x 720	45.00	60.00	+/+	
1280 x 800	49.702	59.810	-/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1600 x 900	60.00	60.00	+/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
1920 x 2160	133.29	60	+/-	PBPのみ
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	
3840 x 2160	67.5	30	+/-	HDMI1.4優先タイミング、[HDMI ULTRA HD Deep Color] : オフ
3840 x 2160	135	60	+/-	HDMI2.0優先タイミング、[HDMI ULTRA HD Deep Color] : オン

HDMIタイミング(動画)

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
480P	31.5	60
720P	45	60
1080P	67.5	60
2160P	135	60



このデバイスはすべての地域で使用できます。取扱説明書 (CD) をよく読み、必要な際に参照できるよう保管しておいてください。製品に貼付けられたラベルには、技術サポート情報が記載されています。

モデル

製造番号
